

十勝 管内	新得 市(町)・村
<p>●実践の概要</p> <p>【全町教育祭り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども会や地域住民、中学校とともに、小学生以下の子ども達に体験活動を実施。 ・町民全体で取り組むことで、地域の和（わ）を広げていく。 <p>対象：幼稚園児、保育園児、小学生</p> <p>主な連携：町内中学生、地域住民のボランティアの方々</p>	
<p>●実践に至るまでの経緯・準備したこと</p> <p>【経緯】平成23年から「町ぐるみで地域の子どもを守り育てよう」と全町教育を進め、令和元年度まで毎年11月に全町教育まつりを開催してきたが、コロナ禍の中で2年間開催が出来なかった。コロナ禍が収まらない状況であるが、感染対策をしっかりと取りながら全町教育の意義の確認と子どもに喜んでもらえるまつりとする事で、全町教育をさらに進めることを確認するために開催することとなった。</p> <p>【準備】全町教育推進会議、全町教育地域協議会、体験指導者を中心に実行委員会を結成し、参加者が一体感が持てるまつりのプログラムの作成、子ども達が喜ぶ体験メニューの選定など実行委員で意思統一を図りながら進めた。</p>	
<p>●実践で難しいと思ったこと・困っていること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが喜ぶ体験メニューの選定 ・参加者が一体感を持ち、全町教育の意義を確認するまつりとする事。 	
<p>●改善のアイデア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験メニューを披露する場を設定 ・中学生の体験メニューの選定 ・ 	
<p>●実践での行政職員の関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付等の事務作業 ・事業の進行、補助 	<p>●実践後の対象の変容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の大人と子どもの交流や、子ども達同士の異年齢交流により、目的である「地域の和」を広げることができた。
<p>●実践から導き出された社会教育行政職員の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の要望の把握と体験メニューの選定及び準備 ・地域の子ども達や住民同士の繋がりを強めるためにコーディネートすること 	